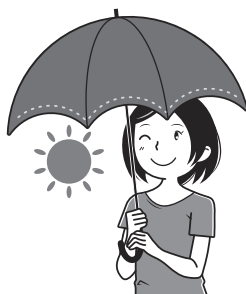


# 鹿市医郷壇



512

樋口 一風 選

## 兼題「日傘（ひがさ）」

天

清滝支部 鮫島爺児医

軽（か）り日傘（ひがさ）せ日除（ひ）けと杖（や）ん役（やく）くさせつ

（唱）杖（や）じゃ無（な）かどち婆（ば）どんの見（み）栄（え）

（評）日傘（ひがさ）は軽（か）量（りやう）に出来（き）てい（い）るし長（なが）い柄（えい）の傘（かさ）は、杖（や）としても使（つか）いやす（やす）いのは。

足（あし）や腰（こし）が悪（わる）く、杖（や）が必要（ひつよう）な婦（よ）人（にん）には、杖（や）は抵抗（ていこう）がある（あ）るしく使（つか）いたくなく（な）いよう（う）です。

細（こ）身（み）で長（なが）いパソ（pasol）ルなら見（み）た目（め）にも良（よ）いし、使（つか）いやす（やす）いので杖（や）替（か）わり（り）に使（つか）って（て）い（い）るという（い）うこと（こと）です。

杖（や）と、日傘（ひがさ）を持（も）って行（い）動（どう）する（する）のは大（お）変（へん）でし（し）ょうが日傘（ひがさ）が杖（や）の役（やく）も（も）し（し）ま（ま）す。

地

上町支部 吉野（よしの）なでしこ

精（せい）一杯（いっ）な態（たい）日傘（ひがさ）も差（さ）さ（さ）じ夏（なつ）ゴルフ

（唱）日焼（ひや）けなん（なん）どは構（かま）わ（わ）じ回（まわ）つ

（評）夏（なつ）のゴルフは犬（いぬ）も食（く）わ（わ）ないと言（い）います（す）。サンデーゴルフ（golfer）には真（ま）夏の

ゴルフはまた味（あじ）のある（ある）もの（もの）の（の）で（で）し（し）ょう。日除（ひ）けの傘（かさ）は準（じゅん）備（び）して持（も）って（て）は（は）い（い）る（る）ので（ので）、

す（す）が、チヨコレート（chocolate）の都（と）合（あ）かな（かな）か（か）で（で）、つ（つ）い熱（あつ）が入（い）っ（っ）て（て）しま（ま）った（た）という（い）う句（く）です（す）。

でも傘（かさ）と水（みづ）分（ぶん）には気（き）を付（つ）けて（て）プ（pu）レ（re）ー（re）しま（ま）し（し）ょう。

「精（せい）一杯（いっ）な態（たい）」に傘（かさ）を差（さ）さ（さ）ない理（り）由（ゆう）が（が）わ（わ）か（か）り（り）ま（ま）す（す）。

人

紫南支部 二軒茶屋（にけんちや）電（でん）停（てい）

熱（ねつ）中（ちゅう）症（しやう）ん対策（たいさく）き日傘（ひがさ）ん爺（じ）が増（ぞう）え（え）つ

（唱）店（みせ）が買（か）い（い）わ（わ）せ（せ）た（た）UV（uv）カ（か）ッ（ッ）ト

（評）熱中（ねつちゅう）症（しやう）対策（たいさく）に日傘（ひがさ）は必要（ひつよう）な気（き）が（が）し（し）ま（ま）す（す）。昔（むかし）から、日傘（ひがさ）は婦（よ）人（にん）専（せん）用（よう）み（み）たい（たい）

にな（な）って（て）いま（いま）し（し）た（た）。でも最（さい）近（きん）は紳（しん）士（し）用（よう）の専（せん）用（よう）日傘（ひがさ）や晴（は）雨（う）兼（けん）用（よう）の日傘（ひがさ）が売（う）ら（ら）れ（れ）て（て）い（い）ま（ま）す（す）。使（つか）っ（っ）て（て）み（み）るとカン（kan）カン（kan）照（てい）り（り）の日中（ひちゅう）

でも意（い）外（がい）に涼（すず）しいもの（もの）です（す）。でも自（じ）分（ぶん）一（ひと）人（ひと）だけ差（さ）し（し）て（て）い（い）ると何（なん）と（と）な（な）

## 秀逸

清滝支部 鮫島爺児医

夕（ゆふ）立（た）ち遭（あ）つ（つ）日傘（ひがさ）が直（ち）き役（やく）く代（か）わ（わ）つ

模（も）様（よう）入（い）りの日傘（ひがさ）が道（みち）で晴（は）れを（を）し（し）つ

海（うみ）開（ひら）き木陰（こかげ）日傘（ひがさ）を（を）け忘（わす）れ（れ）つ

日傘（ひがさ）とま縁（えり）も無（な）かつ（つ）た戦（いくさ）時（とき）中（ちゅう）

日陰（ひかげ）でな派（は）手（て）な日傘（ひがさ）も晴（は）れあ（あ）せ（せ）じ

強（つ）え日差（ひさ）し焼（や）けち（ち）やならん（らん）ち新（あたら）し日傘（ひがさ）

パソ（pasol）ルん陰（かげ）猫（ねこ）ずい来（き）て涼（すず）ん

今（いま）時（とき）の青（せい）年（ねん）あ日傘（ひがさ）を（を）差（さ）つ（つ）歩（あ）つ

日傘（ひがさ）とま差（さ）さん（さん）で良（よ）かち木強（きづ）娘（むすめ）

鹿（か）児（こ）島（しま）ん日差（ひさ）しや日傘（ひがさ）も無（な）と困（こま）つ

傘（かさ）立（た）い夏（な）ち（ち）な日傘（ひがさ）がまた増（ふ）え（え）つ

薩摩郷句鑑賞 151

入選句

兼題「二日」

日（ひ）の一日（いち）上（う）司（し）ん機嫌（きげん）取（と）い疲（だ）れ倒（た）けつ

年（とし）金（かね）日（ひ）一（いち）日（にち）あ女房（にようばう）も逆（さか）る（る）わ（わ）じ

一日（いち）中（ちゅう）何（なん）も（も）せん（せん）日（にち）の苦（くる）か焼（や）耐（た）

中村 木強

伊地知 孝

畑山 真竹

工藤 天然選

洪柿誌（こうし）から抜粋

上町支部 吉野（よしの）なでしこ

紫南支部 二軒茶屋（にけんちや）電（でん）停（てい）

熱中（ねつちゅう）症（しやう）ん対策（たいさく）き日傘（ひがさ）ん爺（じ）が増（ぞう）え（え）つ

（唱）店（みせ）が買（か）い（い）わ（わ）せ（せ）た（た）UV（uv）カ（か）ッ（ッ）ト

人

紫南支部 二軒茶屋（にけんちや）電（でん）停（てい）

熱（ねつ）中（ちゅう）症（しやう）ん対策（たいさく）き日傘（ひがさ）ん爺（じ）が増（ぞう）え（え）つ

（唱）店（みせ）が買（か）い（い）わ（わ）せ（せ）た（た）UV（uv）カ（か）ッ（ッ）ト

（評）熱中（ねつちゅう）症（しやう）対策（たいさく）に日傘（ひがさ）は必要（ひつよう）な気（き）が（が）し（し）ま（ま）す（す）。昔（むかし）から、日傘（ひがさ）は婦（よ）人（にん）専（せん）用（よう）み（み）たい（たい）

にな（な）って（て）いま（いま）し（し）た（た）。でも最（さい）近（きん）は紳（しん）士（し）用（よう）の専（せん）用（よう）日傘（ひがさ）や晴（は）雨（う）兼（けん）用（よう）の日傘（ひがさ）が売（う）ら（ら）れ（れ）て（て）い（い）ま（ま）す（す）。使（つか）っ（っ）て（て）み（み）るとカン（kan）カン（kan）照（てい）り（り）の日中（ひちゅう）

でも意（い）外（がい）に涼（すず）しいもの（もの）です（す）。でも自（じ）分（ぶん）一（ひと）人（ひと）だけ差（さ）し（し）て（て）い（い）ると何（なん）と（と）な（な）

ウクライ（ukrain）ね一日（いち）でん早（はや）え春（はる）ゆ願（ねが）ごつ

出（で）つ（つ）くらめ言（い）た（た）て一日（いち）で迎（むか）え来（き）つ

趣味（しゆみ）が無（な）で一日（いち）が長（なが）が退（や）め職（しやく）めた亭主（ていしゆ）

娑婆（さば）ん事（こと）つ忘（わす）れ（れ）つ一日（いち）太（たい）公（こう）望（ぼう）

兼題「塞（ふさ）つ」

午前（ごぜん）様（さま）め戸（と）口（く）ちや全（ぜん）部（ぶ）塞（ふさ）が（が）れ（れ）つ

道（みち）つ塞（ふさ）せ（せ）つ広（ひろ）場（ば）へ呼（よ）つ込（こ）ん鼠（ねず）取（と）い

咳（せき）払（は）れで噂（うわさ）話（わ）の口（く）つ塞（ふさ）つ

干（ひ）割（わ）れ田（だ）圃（ぼ）が水（みづ）口（く）つ塞（ふさ）つ塵（ちり）埃（あ）く叱（が）つ

プーチン（putin）な非難（ひなん）の太（う）声（こ）へ耳（みみ）む塞（ふさ）つ

交付金（かうくぎん）基（き）地（ち）反（はん）対（たい）の口（く）つ塞（ふさ）つ

いけん（iken）すも事（こと）故（こ）車（くるま）とパト（pat）が道（みち）つ塞（ふさ）つ

兼題「鈍（に）び」

婆（ば）さん台（たい）所（しよ）包（ほう）丁（てい）ん響（ひび）つも鈍（に）ぶけな（な）つ

閃（ひび）つが鈍（に）びで句（く）作（さく）い難（なん）儀（ぎ）ざし（し）つ

石塚 律子選

畑山 真竹

工藤 天然選

樋口 一風

米元 年輪

遠矢 耐多

樋口 一風

工藤 天然

内野 茶柱

諸木 小春選

午前（ごぜん）様（さま）め戸（と）口（く）ちや全（ぜん）部（ぶ）塞（ふさ）が（が）れ（れ）つ

道（みち）つ塞（ふさ）せ（せ）つ広（ひろ）場（ば）へ呼（よ）つ込（こ）ん鼠（ねず）取（と）い

咳（せき）払（は）れで噂（うわさ）話（わ）の口（く）つ塞（ふさ）つ

干（ひ）割（わ）れ田（だ）圃（ぼ）が水（みづ）口（く）つ塞（ふさ）つ塵（ちり）埃（あ）く叱（が）つ

プーチン（putin）な非難（ひなん）の太（う）声（こ）へ耳（みみ）む塞（ふさ）つ

交付金（かうくぎん）基（き）地（ち）反（はん）対（たい）の口（く）つ塞（ふさ）つ

いけん（iken）すも事（こと）故（こ）車（くるま）とパト（pat）が道（みち）つ塞（ふさ）つ

兼題「鈍（に）び」

婆（ば）さん台（たい）所（しよ）包（ほう）丁（てい）ん響（ひび）つも鈍（に）ぶけな（な）つ

閃（ひび）つが鈍（に）びで句（く）作（さく）い難（なん）儀（ぎ）ざし（し）つ

石塚 律子選

畑山 真竹

工藤 天然選

樋口 一風

米元 年輪

遠矢 耐多

樋口 一風

工藤 天然

内野 茶柱

諸木 小春

薩摩郷句募集

く気が引（ひ）けます。あ（あ）ま（ま）り人（ひと）目（め）を（を）気（き）に（に）し（し）な（な）い（い）ならお勧（すす）め（め）です（す）。老（らう）紳（しん）士（し）の夏（なつ）のフ（fu）ァ（a）ッ（tsun）ション（shon）にな（な）る（る）か（か）も（も）わ（わ）か（か）り（り）ま（ま）せん（せん）。

五客（ごきゃく）一（いち）席（せき）

清滝支部 鮫島爺児医

夕方（ゆふぐさ）で日傘（ひがさ）は（は）け（け）ろ（ろ）つ（つ）け（け）忘（わす）れ（れ）つ

（唱）帰（かえ）り（り）着（き）て（て）か（か）あ（あ）行（い）た（た）先（さき）き電話（でんわ）

五客（ごきゃく）二（に）席（せき）

伊敷支部 谷山五郎猫

青年（せいねん）迄（いた）い（い）も日傘（ひがさ）を（を）差（さ）す（す）い時代（じだい）い（い）な（な）つ

（唱）肌（み）が荒（あ）る（る）つ（つ）で日焼（ひや）け厳禁（げんきん）

五客（ごきゃく）三（さん）席（せき）

加治屋（かぢや）大（お）好（こう）

白（しろ）れ日傘（ひがさ）せ昔（むかし）の歌（うた）を（を）思（おも）え（え）出（で）せ（せ）つ

（唱）伍（ご）代（だい）夏（なつ）子（こ）ん昭（あき）和（わ）ん歌謡（かやう）

五客（ごきゃく）四（し）席（せき）

印南 本作

雨傘（あまがさ）を（を）日傘（ひがさ）ん代（か）わ（わ）い（い）差（さ）て（て）歩（あ）つ

（唱）陰（かげ）げ（げ）な（な）つ涼（すず）し大（お）か黒傘（くろがさ）

五客（ごきゃく）五（ご）席（せき）

清滝支部 鮫島爺児医

擦（す）れ違（ちが）ひ（ひ）た日傘（ひがさ）ん中（ちゅう）い美（う）人（にん）の顔（かお）

（唱）チラツ（chiratsu）見（み）て（て）か（か）あ（あ）二（に）度（ど）見（み）ど（ど）ん（ん）し（し）つ

純（じゆん）び女房（にようばう）ん料（りやう）理（り）が届（とど）か（か）じ飲（や）い（い）始（は）た爺（や）

純（じゆん）び鼻（はな）あ焦（こ）れ気（き）付（つ）か（か）じ長（なが）電話（でんわ）

目（め）を（を）瞑（つむ）つ（つ）待（まち）つ（つ）て（て）ん純（じゆん）びで彼（か）れ食（く）付（つ）

分（ぶん）厚（あ）ち腹（はら）れ切（き）れ（れ）が鈍（に）びメ（め）す途（みち）中（ちゅう）で研（けん）つ

流（りゅう）行（ぎやう）い鈍（に）び亭（てい）主（しゆ）しやパ（pa）ン（pan）ツ（tsu）を（を）ば下（した）着（ぎ）言（い）つ

石塚 律子

上田喜八郎

有馬 湧声

内野 茶柱

堂脇 天進

分（ぶん）厚（あ）ち腹（はら）れ切（き）れ（れ）が鈍（に）びメ（め）す途（みち）中（ちゅう）で研（けん）つ

流（りゅう）行（ぎやう）い鈍（に）び亭（てい）主（しゆ）しやパ（pa）ン（pan）ツ（tsu）を（を）ば下（した）着（ぎ）言（い）つ

石塚 律子

上田喜八郎

有馬 湧声

内野 茶柱

堂脇 天進

分（ぶん）厚（あ）ち腹（はら）れ切（き）れ（れ）が鈍（に）びメ（め）す途（みち）中（ちゅう）で研（けん）つ

流（りゅう）行（ぎやう）い鈍（に）び亭（てい）主（しゆ）しやパ（pa）ン（pan）ツ（tsu）を（を）ば下（した）着（ぎ）言（い）つ

石塚 律子

上田喜八郎

有馬 湧声

内野 茶柱

堂脇 天進

分（ぶん）厚（あ）ち腹（はら）れ切（き）れ（れ）が鈍（に）びメ（め）す途（みち）中（ちゅう）で研（けん）つ

流（りゅう）行（ぎやう）い鈍（に）び亭（てい）主（しゆ）しやパ（pa）ン（pan）ツ（tsu）を（を）ば下（した）着（ぎ）言（い）つ

石塚 律子

上田喜八郎

有馬 湧声

内野 茶柱

堂脇 天進

分（ぶん）厚（あ）ち腹（はら）れ切（き）れ（れ）が鈍（に）びメ（め）す途（みち）中（ちゅう）で研（けん）つ

流（りゅう）行（ぎやう）い鈍（に）び亭（てい）主（しゆ）しやパ（pa）ン（pan）ツ（tsu）を（を）ば下（した）着（ぎ）言（い）つ

石塚 律子

上田喜八郎

有馬 湧声